



フロンティアチャレンジ補助金 採択予定18件 2千万円の増額補正予算案を6月市議会に提案

長岡市では、地域産業の技術の高度化や新たな事業分野への進出を促進するため、中小企業が取り組む新技術・新製品の研究開発を支援しています。

その支援策である「長岡市フロンティアチャレンジ補助金」。今年度は、初めて補助金申請する企業も多く、過去最高の応募がありました。

5月13・14日に開催した審査会では、多数の有望案件が認められましたので、景気の回復を見据えた企業の開発意欲に応えるため、予算を増額し、より多くの企業に補助金を交付します。

1 6月補正予算案の内容

- 補正額：2,079万円の増額（当初予算6,000万円 総額8,079万円）

2 採択の内容

- 採択予定件数：18件（当初予算での採択予定件数：12件）

長岡の特徴である機械・電気関連の技術力を生かし、新エネルギー、福祉、防災、環境、地域特産品の活用等、多岐にわたる研究事業を採択。

3 申請の状況

- 申請件数：過去最高の43件（昨年度31件）
うち新規応募企業は21社（昨年度12社）
- 補助申請総額：1億8,516万円（昨年度1億2,949万円）

※長岡市フロンティアチャレンジ補助金

- 内容：付加価値の高い新技術・新製品を開発し、新規市場への参入やシェア拡大に取り組む事業を支援
- 補助金額：補助対象経費の3分の2以内（500万円上限）

基本の補助率は2分の1ですが、厳しい経済情勢下においても、意欲的に研究開発に取り組んでもらうため、昨年度に引き続き3分の2としています。